レチフ・ド・ラ・ブルトンヌとロマン主義作家

―サンド、デュマ、ネルヴァル、シュー―

Rétif de La Bretonne et la postérité romantique : George Sand, Dumas, Nerval, Eugène Sue

科研費基盤(B)「フランス・ロマン主義の歴史的展開についての研究 ―文学、政治、美学」主催

フランソワーズ・ル・ボルニュ公開講演会

Françoise Le Borgne（クレルモン・オーヴェルニュ大学准教授）

コメンテーター：小倉孝誠（慶應義塾大学）

司会：辻川慶子（白百合女子大学）　通訳：石田雄樹（神戸大学）

日時：2023年2月18日（土）　15時　(フランス語・入場無料・通訳あり・事前予約制)

場所：白百合女子大学　3号館3201教室　https://www.shirayuri.ac.jp/guide/access/

（オンライン配信あり：詳細は裏面をご参照ください）

主催：白百合女子大学フランス語フランス文学科　問い合せ先：辻川慶子（tsujikaw@shirayuri.ac.jp）

講演者紹介

フランソワーズ・ル・ボルニュ
（クレルモン＝オーヴェルニュ大学准教授）
高等師範学校卒、研究指導資格取得。主な研究分野は18世紀文学、レチフ・ド・ラ・ブルトンヌなど。CELIS（文学社会詩学研究センター）「啓蒙とロマン主義」参加。主著に『レチフ・ド・ラ・ブルトンヌと文学ジャンルの危機（1767-1797）』（*Rétif de La Bretonne et la crise des genres littéraires (1767-1797),* Honoré Champion, 2011）など。2023年2月22日（水）～23日（木）に京都大学人文科学研究所で開催される国際シンポジウム « Les revies de Rétif de La Bretonne — Subjectivités, généalogies, morales »にも登壇。

小倉　孝誠（慶應義塾大学教授）
主な研究分野は近代フランスの文学と文化史。著書に『『パリの秘密』の社会史—ウージェーヌ・シューと新聞小説の時代』（新曜社、2004年）『歴史をどう語るか—近現代フランス、文学と歴史学の対話』（法政大学出版局、2021年）他、フローベール、ゾラに関する研究など多数。

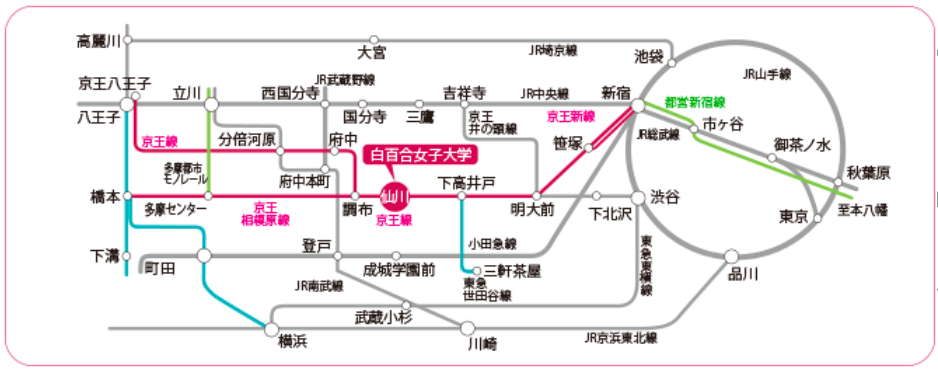
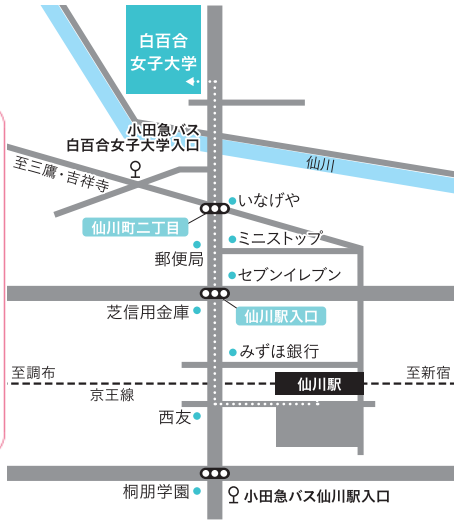
参加予約フォーム

本講演会は事前予約制となっております。以下の参加予約フォームから登録をお願いいたします。（右のQRコードからもご登録いただけます。）

https://docs.google.com/forms/d/1CDJNqYcCwzFgqvqA2uVAV_FgUmF4TMijal9GoehMpMQ/edit?ts=63aae47c

なお、zoomによるオンライン配信も行う予定です。オンライン配信をご希望の方も、同じ参加予約フォームから登録をお願いいたします。zoomによるミーティングIDおよびパスワードは、後日ご登録のアドレスにメールでお送りいたします。
zoomにご参加の際は、ビデオと音声はオフにし、参加の際の氏名（アカウント名）を登録時と同一のものとしていただきますようお願い申し上げます。

問い合せ先：辻川慶子（tsujikaw@shirayuri.ac.jp）

参加予約フォーム

会場へのアクセス